

# 議会だより

編集▼議会だより編集委員会

## 第4回朝霞市議会定例会

### 平成27年度朝霞市一般会計補正予算などを審議

朝霞市議会議員一般選挙後の初議会は、昨年12月18日から29日までの12日間の会期で開かれました。

定例会初日の18日に、正副議長の選挙、常任・議会運営の各委員会の委員の選任等を行い、今後の議会構成が決まりました。

この定例会では、市長から追加提出議案を含む4議案が提出され、慎重に審議した結果、すべての議案を原案のとおり可決・同意しました。

また、議員提出議案が2件提出され、1件の議案を原案のとおり可決し、1件の議案を否決しました。

なお、議会構成と議案の要旨等については広報あさか2月号の「議会だより」をご覧ください。



## 議案審議

議案第77号 第5次朝霞市総合計画基本構想について

### 総合計画基本構想について

**田辺淳議員** 新たな総合計画の要諦は、「コンセプトにある「子育てのしやすいまち」に一番よく示されています。ところが、現実にはまちづくりにおける大きな課題を抱えています。とくに積水工場跡地での大型モール出店や中央総合病院が移転する東洋大跡地周辺の開発問題です。規制緩和によって園庭の無い民間保育園を、公園などで代替して認可するなど、この間の市の施策は「子育てしやすいまち」に逆行しています。大型開発は必ず新たな交通危険箇所を生み出すことになり、ますます問題に対処していくおつもりですか？

**市長公室長** 土地利用に關しまして、最終的に朝霞市の土地利用の中でのどういう方向性があるのかという趣旨かと思いますが、基本計画においては、都市計画の分野の土地利用の区分の中で、住宅系の利用、商業・業務系利用、工業系利用というような形で、それぞれの分野に關して各種制度の運用による規制や、さまざまな誘導手法を整理しています。具体的なものをこの計画の中につたい込むような状況ではありませんが、さまざまな制度を運用して適正なまちづくりをしていくという趣旨です。さらに、都市計画マスタープランにおいても、それらの運用をしたいと思っています。

### 賃貸住宅の保証人支援を

**小山香議員** 第5次朝霞市総合計画の前期計画の中で高齢者などの居住を確保するための施策が取られている。高齢者のみならず市民がアパートを借りるときに保証人がいないと借りられないことがある。高齢者向けの施策の一つとして保証人がいない人についても朝霞市としては、何らかの対応が必要ではないか。住居を人権の一つとし、最大限の配慮をしていただきたい。

#### 健康づくり部長

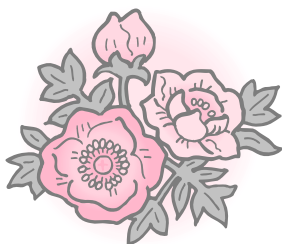
保証人がいない等の理由で賃貸契約ができないといった相談があった場合には、民間の家賃債務保証会社の利用についてお話をさせていただいていますが、債務保証会社と契約できないという方も当然いると伺っています。そうした方に市が保証人になるということは難しいと考えていますが、他市において社会福祉協議会が保証人になるという制度がありますので、今後においては、そうした事例などを含め、住宅に困窮する方を支援するための制度について、社会福祉協

議会などと連携を図りながら調査研究したいと考えています。

### 第5次総合計画基本構想について

**斉藤弘道議員** この計画では、将来像（ビジョン）のもと、4つの基本概念と5つの政策分野からできているが、これらの関係はどうなっているのでしょうか。また、それらを実現するための職員体制や機構改革は、どう考えられていますか。計画が、市民生活に役立つためには、その進行管理・評価に市民の意見をより取り入れるべきと考えますがいかがでしょうか。さらに施策が総花的に並んでいるが、市民にとつての重要課題を市はどう認識しているのでしょうか。

**市長公室長** 今回将来像を「私たちが暮らしつづけたいまち朝霞」とし、具現化するために、コンセプトと政策分野で整理しています。四つの基本概念政策分野、この構想を推進するためにも入れて六つあるわけですが、これらが相互にマトリックス的に組み合わせるといった概念がございます。縦横



に組み合わせることによって、相互に関連することが、縦割りの行政に対する改善策の一つであるというような議論を審議会からいただいています。効果的・効率的な職員参加という観点では、階層ごとに部会での議論を活発にしているだけでいいです。職員も断続的に会議の情報等を職員に提供し、さらに部会での議論を経ています。

また、市民参加の関係ですが、今年度の行政評価の取りまとめ、最終的な現体制の行政評価、外部評価委員の皆さんの御意見等も伺うなど、5次に向けて体制の検討を進め、その中で市民参加の工夫等もしたいと思います。

総合計画自身の重点的なところとして、市民生活を守っていく上では、漏れない政策設定というのが大事という観点も思っています。しかし、今日、社会環境が変わってきて、財政的に大変な部分も見えている中で、全ての施策が常時従来と同じように展開できることは全く考えておりません。市として、何とかそこを打開する方法はないのかと議論を重ねています。

**議案第78号 朝霞市障害者ふれあいセンター設置及び管理条例**

**新しい業務の内容について**

**遠藤光博議員** 障がい者支援施策で期待する施設です。新しい業務である特定相談支援について、利用計画作成もできるわけですが、準備の状況も伺います。また就労移行支援についても準備の状況と移行先である企業の状況も伺います。

**福祉部長** 就労移行支援の準備を進めています。現在のあさか福祉作業所の利用者の方が移られてくると考えており、個々には個別面談を実施し、新しいサービスの内容等の説明などを行いたいと考えており、今後、他の就労移行支援事業所の視察等も行いたいと考えています。また、就労先となる企業とのタイアップについては、障害のある方により障害の特性、業種の適性などが異なるので、その方に合った企業との連携をとおとびあ障害者就労支援センターやハローワークと調整を図りながら進めたいと考えています。

ます。



**利用料金制度をとる考え方について**

**石川啓子議員** 「利用料金制度」をとることになっていますが、市の「公の施設の指定管理者制度に関する基本指針」には、効率化を図るとして、「市の財政支援をなくす」「市の持ち出し圧縮」だけが書かれています。この制度を採用したわくわくどーむでは正社員が大幅に減らされました。

コスト削減により、職員配置基準や送迎が見直されるようなことがないように、また市の指針にある「利用料金制度」の解釈についてどのようにお考えですか。

**市長** 指針については改定します。

**福祉部長** 利用料金制とすることについては、サービスの提供体制の内容により報酬が

決定される仕組みの中で、指定管理者みずから報酬とサービスのバランスを図りながらサービスを実施することができ、それがサービスの充実や効率的な運営、経費の節減につながるができることや、利用者にとって利用料金の支払いなど施設利用の手続がより身近で行えることや利便性が高まることなどから、実施することなどで判断させていただいています。

**議案第79号 朝霞市農業委員会委員の定数を定める条例**

**農業委員会の独立性を奪い企業の農地所有を広げる「改正」に反対**

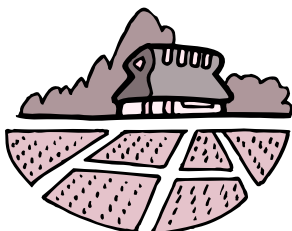
**山口公悦議員** 都市農業の朝霞市は、地域農業の担い手の確保・育成・新規就農者への支援などが課題となっていてます。農地法や農協組合法等が改悪され、目的規定から「農民の地位向上に寄与する」「農業、農民に関する意見の公表、建議」を削減しました。「改正」案は、農業委員会の公選制を廃止して、首長の任命制にすることによって農民の代表機関としての権限を奪

い、行政の下請け化に変質させることになるのではありませんか。

**市民環境部長** 今回の改正により、選任方法が変わりましたが、実際は推薦等をいただくところは変わるものではないということ。また、新たに公募された方が農業者の代表として国に意見をすることや改正後も担保できるということ、大きく業務内容、所掌事務が変わるものではありません。

本市の農業政策を進めるに当たり、農業委員会と連携して施策を進めてきたところで、今後についても農業委員会と連携をして進めていくことが重要と考えています。

※議案に対する質疑は、通告順です。



# 一般質問

市政に対する一般質問は、12月24日、25日、28日に18人の議員から83項目が行われました。ここでは、その中から一部を掲載しました。

## 質問議員(発言通告順)

大橋 正好	石川 啓子	遠藤 光博
須田 義博	津覇 高久	小山 香
山口 公悦	獅子倉 千代子	福川 鷹子
斉藤 弘道	松下 昌代	本山 好子
黒川 滋	田原 亮	田辺 淳
岡崎 和広	利根川 仁志	駒牧 容子

## 総務関係

### 災害対策について

**須田義博議員** 今回は荒川の堤防決壊を想定した訓練の必要性についてお聞きします。

今年9月の茨城県常総市の台風18号による豪雨災害は、記憶に新しいものですが、朝霞市においても荒川が堤防決壊することを想定した訓練が必要であると思われませんが、朝霞市の考えをお聞かせください。

さらに現在の荒川堤防とJR高架橋がぶつかる部分の堤防が低くなっている点についての、市としての現在の対応と、今後の対応についてもお聞かせください。

**危機管理監** 本市では、荒川が氾濫した場合の浸水想定区域や深さを掲載した洪水ハ

ザードマップを作成し、浸水想定区域を中心に全戸配布を行ったほか、ホームページに掲載しています。

さらに、地域防災計画の見直しの中でも、水害対策を重要なポイントとして位置づけされており、洪水時の円滑な避難支援に関し検討しています。

今後、防災士からなる防災アドバイザーも活用しつつ、地元町内会に防災訓練の実施を働きかけるとともに、自主防災組織の結成についても必要性等をPRしていきます。

次に、JR武蔵野線橋梁下の荒川の堤防は、高さ約2.5m、延長約85mにわたり、その前後の堤防より低く、越水のおそれがあることから、平成27年1月に荒川上流河川事務所へ築堤を検討していたかどうか相談に伺ったところです。

現在、国土交通省関東地方整備局では、荒川水系河川整備計画の策定に取り組んでおり、平成27年4月の計画骨子に対する意見照会においてかさ上げの要望をし、11月に提示された荒川水系河川整備計画原案では、橋梁部周辺対策の中で、盛り土等により高さを確保する施工場所の対象箇所として位置づけていたたいところですが。

### 朝霞市歌について

**松下昌代議員** 朝霞市歌は現在、歌う・聴く機会がほとんどなく、形骸化しています。

市歌は広く市民に親しまれ、市の特徴をよく表し、愛唱されるものであり、市民のアイデンティティの醸成、郷土教育の一環、世代間交流の一助にもなるべきものです。制定の経緯とともにホームページの充実、学校授業に市歌を取り入れる、節目の行事での斉唱、市役所の電話の保留音に取り入れる、朝やお昼休みに流すなど様々な場面で歌い、耳にする機会を設け、広く普及することに對しての見解をお伺いします。

**市長公室長** 市歌ができるま

での経緯ですが、本市のホームページには記載されていませんので、早速掲載する方向で取り組みたいと思います。

また、PRを兼ねて、成人式など市の行事、小・中学校においては音楽の授業がありますので、そうした取り上げる機会をふやしてほしいというところについて、市のほうから市歌の周知も含めて対応を図りたいと思います。

朝霞市歌は、子供たちをはじめ、市民の皆さんに市に愛着を持っていただき、郷土意識の醸成が期待できるものと考えています。シティブロモーションも含めて、有効に活用するように取り組みたいと思います。

### 東京オリンピックピックを見据えたまちづくり

**田原亮議員** 五年後に控えた東京オリンピック・パラリンピックへ向けたまちづくりが始まっています。世界各国から多くの方が、この朝霞市へと来られることを想定し、インフラ整備をはじめとした朝霞のまちづくりはもとより、

鳴子踊りをはじめとする朝霞の魅力を最大限に發揮したお

もてなしについて、官民挙げて一丸となって向かう必要があると考えています。そこで、世界最大のスポーツの祭典を迎えるにあたり、朝霞市における現状と今後の方向性を伺います。

**市長** 2020年東京オリンピック・パラリンピックについては、陸上自衛隊朝霞訓練場が射撃競技会場になることから、多くの方に訪れていただけたとしてもよい機会です。市を挙げたおもてなしができるよう準備を進めたいと考えています。

まず、庁内の体制としては、オリンピック・パラリンピック準備室を設け、さらに関連する部署も含めて検討していく体制を整えます。

次に、朝霞駅を起点とした観客等の輸送について、駅前の外国語表記を初め、安心して会場まで進めるよう、道路等の整備を進めたいと考えています。

特に、オリンピックの開催時期は、彩夏祭の開催時期と重なりますので、海外の方にも鳴子踊りや打ち上げ花火など、朝霞の祭りでおもてなしができればと考えています。

さらに、オリンピック・パラリンピックの開催期間は、急行列車が朝霞駅に停車するよう、東武鉄道に要望したいと考えています。

これらの整備や要望など、商工会を初めとする地元企業や大学、関連する団体、ボランティアなど多くの皆様のご協力をいただき、朝霞のPRも含め、この世界最大のスポーツの祭典の成功を願い、精いっぱい取り組みたいと考えています。

**その他の質問項目** 市議会議員選挙／高齢者福祉／権利擁護／地元産業の活性化／子供達の生きる力を育む教育など

## 教育環境関係

### 学校行事の充実 運動会について

**遠藤光博議員** 運動会の開催時期は小中学校ともまだ日ざしが強く暑い現実があります。保護者さんから対策ができないかとの声もあります。子どもの健康を心配する声になんとかならないかと思うところがあります。現在公明党市議団でも要望してきたミストシャワーが全学校に設置されています

が、校庭に日よけ用のテントなど対策を工夫するなど考えられないか、また組体操の事故が他方で起きています。教育委員会としてどのような対応をしているのか伺います。

**学校教育部長** 暑さ対策のための工夫としてテントを使用することについては、テントの数、設置スペースなどを考慮する必要がありますと考えられます。今後も学校の規模や施設の状態も考慮し、児童・生徒の健康と安全のため、暑さ対策についてどのような工夫や改善ができるか、さらに調査研究をしたいと考えています。

組体操への取り組みについては、派手、華美など、児童の運動能力を超えない構成を選定し、安全確保に最大限配慮するように指導しています。

運動会は、学校行事の中でもとりわけ大きなものの一つです。今後運動会が保護者や地域に信頼される学校の行事となるように、健康や安全面への配慮について指導していきます。

**その他の質問項目** 地域福祉の強化・福祉ニーズの発掘／児童虐待防止の推進／ユニバ

### 一サルデザインのみちづくり 保護者に負担を課す学校給食の値上の中止を

**山口公悦議員** 14年に、私立

の幼稚園や保育園の就園費補助金削減、ひとり親家庭の子ども食費負担の軽減、保育料金の値上げ等、子育て家庭に経済的負担増が行われ、それに消費税増税です。一方、実質賃金指数は26カ月マイナスが続く、子どもの貧困率も16.3%。一クラスに4〜5人となつていてではありませんか。憲法26条2項では、「義務教育は、これを無償とする」となっていることから、保護者にさらに負担を課す学校給食の値上は、中止すべきです。

**学校教育部長** 本市の学校給食費は、平成13年4月に現行の学校給食費に改定以降、14年余り据え置かれており、この間、消費税率の改定に加え、近年の原材料費の高騰を起因とする諸物価の上昇により、学校給食で使用する食材費も大きく増加している状況となっております。国が示す学校給食実施基準を確保し、児童・生徒に提供する献立の多様性や質、栄養価を維持していく

ことが、これ以上は困難となつてきています。

教育委員会は、このような状況を総合的に勘案し、このまま学校給食費の改定をせず据え置きを継続することは、安全・安心で栄養バランスのとれた魅力ある給食の提供や食に関する指導の充実に支障を来すと考え、学校給食運営審議会に学校給食費の見直しについて諮問を行い、その答申結果を尊重して、来年度から学校給食費の改定を行うものです。

**その他の質問項目** 35人学級の拡大／教員の超勤問題／朝霞台駅エレベーター設置等／朝志ヶ丘の交通安全 その他

### 文化財行政の今後を問う

**田辺淳議員** 博物館の課題の一つとして、企画展示が非常に関心をもたれています。常設展示のマンネリ化があることは、度々指摘させていただいています。ところで、膝折宿の旧脇本陣である高麗家(村田屋)住宅の文化財登録については、建物の老朽化による損壊の危険性もあり、再三調整をお願いしていたはず

ですが、いったいどうなっているのですか？

**市長** 高麗家住宅の件ですが、お金を出せるところは出してきちっと保存に努めなさいという話はしていますが、それにはいろいろな規制もありますので、市として出せる部分と出せない部分がありますので、担当のほうで検討した上でのことだと思っています。いずれにしても、今後も保存に向けて努力をしたいと思

**生涯学習部長** 博物館の常設展示については、平成19年度に民俗分野の展示替えを実施し、その後も考古分野の展示がえられるように実施設計を行いました。厳しい財政状況が続いていることもあり、実施には至っていません。このような現状を踏まえ、企画展に伴う調査成果や収蔵資料を紹介する資料紹介コーナーを常設展示室に設置することで、展示の改善に努めているところ

です。常設展示の改善については、博物館の充実という観点から必要なことだと考えていますので、今後も市全体の財政状況を考慮しながら、時期や

内容を検討したいと考えています。

**その他の質問項目** 来年度予算編成・公開・事業評価との連携など／障がい者の「生活の場」と「仕事」他

## 動物愛護について

**岡崎和広議員** 動物は私たちの生活を様々な形で豊かにしてくれる人間にとって掛けがえのない存在です。

今後、人と動物の共生する社会の実現のため、動物の虐待や遺棄を防ぎ、動物の健康と安全を図ることを通じて命を大切にすることを通じて社会を築くことが求められています。

朝霞市として「彩の国動物愛護推進員」のみなさん、ボランティアのみなさんの活動を支援していただきたいと思います。

**市民環境部長** 本市においては彩の国動物愛護推進員の個々のご相談には対応しているところですが、動物愛護推進員がかかわっておられる動物愛護団体などの総数や活動内容の全てを把握するには至っていません。しかしながら、今年度においては、動物愛護

推進員との協働事業の実施や活動団体との情報交換などを実施したところです。

今後については、それぞれの団体の状況をさらに把握するため、動物愛護推進員をはじめ、動物愛護団体等との情報交換を継続し、行政における支援方策を検討したいと考えています。

**その他の質問項目** ゲリラ豪雨対策／通学路・公共施設への防犯カメラ設置／市内循環バスのルート変更・増便を

## 建設関係



### 交通安全について

**獅子倉千代子議員** 平成27年11月13日岡2丁目東洋大学跡地にヤオコー朝霞岡店が開店し、開店当時は大変な賑わいでありました。市道3号線沿いには多くのガードマンが交通整理に立たれておりましたが一ヶ月程でいなくなりました。ヤオコー前の市道3号線は岡方面から北朝霞方面を経て志木市へ抜ける幹線道路です。交通量が多く岡方面から

北朝霞方面に向かい急な下り坂になっている大変危険な道路です。この道路に歩道を付け安全で安心して歩けるよう改善を図ってください。

**都市建設部長** 市としても市道3号線は、岡方面から北朝霞方面をつなぐ自動車等の交通量の多い路線であり、また朝霞第六小学校および朝霞第二中学校の通学路に指定されていることなどから、歩行者等の安全対策が必要な路線と認識しています。

昨年11月13日にヤオコー朝霞岡店が開店し、自動車等の交通量がさらに増大したことから、より一層の安全対策が喫緊の課題と判断したため、当該箇所の関係地権者2者と用地取得に向けた交渉を開始し、歩道用地のご協力をいただける旨の回答をいただきました。

今後、用地が取得でき次第、ヤオコー朝霞岡店前の延長約60mの範囲に幅員2.5mの歩道を道路両側に設置したいと考えています。

**その他の質問項目** 浜崎黒目橋付近に時計塔の設置を／上・下内岡木地区の五中の生徒の自転車通学について

## 朝霞駅前の一方通行について

**福川鷹子議員** 去る10月17日土曜日午前6時から11月7日土曜日午前6時までの3週間朝霞駅南口駅前通りの一方通行の交通社会実験を終えられ、今後に向けていろいろと交通量の結果やルート変更が可能かどうかの分析をされていると思いますが、現在の時点でその結果はどうなっているのか教えてください。

**都市建設部長** 実験期間中には、周辺道路において交通量調査を行うとともに、地元商店会、町内会、周辺住民、地権者、歩行者、自転車、自動車、バス利用者、公共交通事業者などを対象にアンケート調査を実施しました。

交通量調査は、駅前通りを迂回するルートとして朝霞郵便局前を通る市道1000号線の交通量が最も増加したものの、朝霞スイミング前を通る市道703号線や橋本スパー前を通る市道5号線、アサカペーカリー前を通る市道1号線の交通量の増加も確認されました。

今後、駅前通りで一方通行規制を実施することについて、各アンケート対象者の平均で約7割程度が「賛成である」と回答し、中でも歩行者、自転車を対象としたアンケートでは約8割となっており、駅前通りを通行する歩行者、自転車の安全対策として高い評価をいただいたものと考えています。一方で、迂回先となった道路の交通量増加の懸念や、駅前通りのにぎわいへの影響に懸念が示されるなど、一方通行に慎重な御意見もありました。

また、地元商店会を対象としたアンケートでは、約2割の方が「集客が減る」もしくは「少し減る」と回答しており、一方通行規制が商店の集客に悪影響を及ぼしたとのご意見をいただいたことは、重大な問題と捉えています。

今後は、両調査結果の精査と分析を踏まえ、意見交換の場を設けるほか、協議会において、駅前通りの交通規制のあるべき姿をアメニティロード化の目的に照らして検討してまいります。

**その他の質問項目** 選挙費用

の改善について／積水工場跡地の利用計画について

## 道路行政について

### 斉藤弘道議員

道路の安全対策は、市民の切実な要望です。危険箇所の早急な対策とともに、市内全体をどう整備するのか計画をもつことが大切です。2年前の私の質問に「道路整備計画」を見直すかと答えていましたが、どうなったでしょうか。拡幅だけでなく、交差点改良や照明整備等も計画に入れることや、交通規制も含め住民とともに、この計画をつくる必要があるのではないのでしょうか。また、市の計画の対象外の県道については、市も積極的に対応すべきでないでしょうか。

### 都市建設部長

道路整備基本計画の見直しについては、平成3年の策定当時とは交通事情や道路整備に対する市民の要望内容が変化していることを踏まえ、必要な路線の抽出・絞り込みを行っていく基本的な方針のもと、消防活動困難区域の解消、通学路の安全確保も、優先順位をつける際の判断基準になるので、そうしたものを優先的に整備を進め

ていくという検討をしているところです。

次に、交差点の改良、交通規制、照明などの要素も入れた総合的な道路の計画のような想定をした作業は、行っていませんが、今ある情報などを使って、どのような計画立案ができるのか検討したいと考えています。

県道に関する課題については、市としても一歩踏み込んだ対応が可能かどうかを調査研究したいと考えています。

その他の質問項目 まち・ひとしごと創生総合戦略について

／16年度予算編成について

## 県道と光志木線交通安全対策

### 本山好子議員

県道と光志木線は交通量も多く、宮戸方面朝志ヶ丘方面と互いに朝霞台や志木駅へと利用する歩行者が横断歩道はあっても、直線道路で自動車もスピードを出しており、安全に横断ができない状況です。信号機の要望も再三出していますが、まだ設置されません。注意看板も目立ちません。看板を大きくし反射するものにし路面にもさらに注意喚起を促すドライ

バーに分かりやすい交通安全対策をする事に対して市のお考えをお尋ねします。

### 都市建設部長

朝志ヶ丘4丁目のサンクス先の交差点には横断歩道が設置されており、宮戸方面から朝霞台駅や志木駅方面に行く歩行者がこの横断歩道を利用されているようですが、道路は直線で自動車の交通量が多く、スピードも出ていることから、市としても歩行者が横断歩道を安全に渡ることができない状況が生じていることは認識しています。

これまで、朝霞警察署に信号機の設置要望を行いました。残念ながら設置に至っていない状況ですので、引き続き信号機の設置要望を行いたいと考えています。

また、自動車に対する注意喚起は、現在、注意看板を設置していますが、さらなる対応として路面表示などのようなことができるかを、朝霞県土整備事務所と協議を進めたいと考えています。

その他の質問項目 空き家対策／住宅困窮者への対策／不法投棄対策／防災無線について

また、自動車に対する注意喚起は、現在、注意看板を設置していますが、さらなる対応として路面表示などのようなことができるかを、朝霞県土整備事務所と協議を進めたいと考えています。

## 「土砂災害防止法」改正による斜面地域住宅への対応

### 利根川仁志議員

土砂災害防止法の趣旨は、市民の皆様が生命・身体・財産を守り行政の知らせる努力と住民の知る努力が相乗的に働くことを期待した法であり、今後も法の趣旨に則り遂行して頂くことは第一としても、警戒区域に指定をすることは、住民の不安や資産価値が下がることも懸念されます。また、地域説明会の資料も不十分であり、現況の地図で再度説明が必要だと思います。さらに区域指定をされた場合には、固定資産税の減免も行うべきと思いますが、市の見解を伺います。

### 危機管理監

県の説明会時間においても、資料地図がわかりづらいつらいつのご意見があり、県では新しい地図に差し替え、再度関係地権者全員に配布するよう準備を進めるとのことですが、改めて早急な資料作成並びに関係者への配布を県へ要望します。再度の説明会については、県では開催するか、個別の説明で対応するか、その状況に

より判断したいので、まずは相談していただきたいとの回答でした。

### 総務部長

固定資産税については、現在、斜面地については国が定めています固定資産評価基準をもとに崖地に対する評価の補正を実施しています。今後、土砂災害警戒区域等に指定された土地に対する評価方法について、近隣の状況を踏まえながら検討したいと考えています。

その他の質問項目 防災力強化推進／高齢者の足の確保／子ども医療費通院18歳に拡大／防犯カメラの設置補助

## 民生関係

### 高齢者問題・老人介護施設について

大橋正好議員 高齢者介護には、在宅介護と施設介護があります。本人には在宅介護が良いと思いますが、家族負担があり、施設を選ぶ方がいると思います。

特別養護老人ホームには、すぐには入所できず、多くの待機者がいます。その受け皿として、無届け介護ハウスがあるようです。有料施設



設は費用が高く、入れない方が無届け介護ハウスを利用しているとのこと。今後の高齢者介護はどのようにしたらよいか、施設状況について内容をお聞きします。

**健康づくり部長** 特別養護老人ホームについては、市内に4カ所、定員総数の合計は320人ですが、ほぼ満床状態となっています。また、市内の特別養護老人ホームの待機者については、平成27年4月に埼玉県が実施した調査によると、163人となっています。

現在、市内には有料老人ホームが5カ所ありますが、これらの施設は全て埼玉県へ届け出を行っており、朝霞市内においては、無届け介護ハウスと言われる施設は現在ないものと認識しています。

**その他の質問項目** 朝霞市教育振興基本計画・進捗状況／市議会選挙・期日前投票について

### 保育施設整備計画見直しで待機児童解消を

**石川啓子議員** 今の申請状況では、4月の保育児童は300人を超えそうです。特に1歳児は200人以上が保留となりそ

です。

来年度の保育施設の増設はどのように考えていますか。

また、現在の保育施設整備計画では待機児童をゼロにすることはできません。保育を必要とする「量の見込み」も含めて、希望する子どもたちが全員入所できるように、保育施設整備計画を早急に見直すべきではないでしょうか。

**福祉部長** 来年度以降の待機児童の解消に向けての予定としては、朝霞市子ども・子育て支援事業計画に基づき、引き続き認可保育園および小規模保育施設の整備を進め、保護者の方のニーズを把握し、状況によっては計画変更を視野に入れながら、待機児童の解消に努めたいと考えています。

また、計画上の数値等について、保育園での保育をどれだけの人が希望しているのかの量の見込みに対して、市が保育園、認定こども園、小規模保育施設に加え、家庭保育室などの定員数をどれだけ提供できるかの確保量を定めたものでして、計画どおりに進捗した場合には、保育園等の希望している方を全員受け入

れることができると位置づけています。

**その他の質問項目** 放課後児童クラブの待機児童解消／子ども医療費拡充／スーパードアコー周辺通学路の安全対策

### 健康寿命をのばす福祉の街・朝霞を目指して

**津覇高久議員** 生活習慣病といわれる糖尿病の早期発見、早期対応についての他市（足立区、徳島県）の取り組みについて、本市ではどう考えますか。

**健康づくり部長** 足立区や徳島県が実施しています薬局やドラッグストアでの簡易検査ですが、気軽に糖尿病の検査ができるというメリットから、県内では行田市が平成27年から実施し、試験的ですが、幸手市で事業を開始していると伺っています。

本市においては今後、埼玉県や先進自治体の取り組みについて調査研究したいと考えています。

### 在宅介護の問題解決及び介護者の負担軽減を

**小山香議員** 新聞報道によると在宅介護における介護殺人

事件が8日に1件の割合で起きており、8割が介護疲れであるという。現在高齢者介護は、財政難もあり国の施策として施設介護から在宅介護に移行しつつある。十年後には自宅介護される人は現在の倍以上になるといふ。不幸な事件を回避するため、介護4以上の人の家族が、特別擁護老人ホームでの施設介護を選択できるようにすることが望ましい。少なくとも各家庭の介護の状況を把握して行政が援助をすべきである。

**健康づくり部長** 埼玉県の特別養護老人ホーム入所希望者の調査によると、平成27年4月1日現在で本市に住所がある方は163人で、このうち介護の負担が大きいと思われる要介護4以上の方は100人です。

市内では、平成28年4月に定員29人の小規模特養が開所予定で、対象者は市民となり、待機状況は一部は緩和されると考えています。

介護度4以上の方を市で把握して、その方たちに手を差し伸べるべきとのことについて、現実的には介護度が4、5の方が80世帯ほどいます。このうち、在宅での介護をこ

希望になつている方、施設に入っている方を全て詳細に把握することについて、相談がないと難しい部分もありますが、今後、どのような方法かとれるか、また、地域包括支援センターなどもそれぞれ地域の実態を把握できるような立場ですので、検討させていただきます。

**その他の質問項目** 地域住民の学習支援／貧困の連鎖／税金滞納者の生活再建／市長申立後見人／障害者就労支援等

### 「乳がんグループ」の導入について

**駒牧容子議員** 生涯に乳がんを患う日本人女性は、12人に1人と言われています。乳がんは早期に発見すると、治療率は約90割であり、提案したのが「乳がんグループ」では「乳がんグループ」は手にはめると指先の感覚が鋭敏になり、髪の毛一本分の凹凸まで分かるようになり、小さな病変にも気付ける可能性が高まります。20代で検診の機会が無い方、育児や日々の生活で時間の取れない方の、自己診断の為に「乳がんグループ」の導入をしていただけな

### 議会の詳細は会議録で

市議会の審議内容を詳しくお知りになりたい方は、市政情報コーナー（市役所3階）のほか、図書館または各公民館図書室で会議録をご覧ください。市ホームページからもご覧いただけます。

なお、今回の常任委員会の会議録は市ホームページで閲覧できます。  
（今回の会議録は、3月上旬に公開を予定しています）

いでしようか？  
**市長** がんは早期発見、早期治療が一番であると思います。特に乳がんの場合は、ご自分の触診でわかる場合も結構あると聞いていますので、乳がんグループはその精度も上げることができるといことで、非常に有効性の高いものだとして認識しています。したがって、朝霞市においても、乳がんに対する意識づけや、あるいは啓発事業の一つとして、乳がんグループの配布を検討したいと思います。

**その他の質問項目** 敬老の日の取り組みについて／病児保育・病後児保育について／開発箇所周辺道路の安全対策

## 各種審議会等委員に次 のとおり推薦しました

（順不同）

### 外部評価委員会

駒牧 容子 船本 祐志

### 情報公開・個人情報保護審議会

大橋 昌信 齊藤 弘道

### 公共施設等総合管理計画検討委員会

山下 隆昭 松下 昌代

### 環境審議会

かしわや 勝幸 齊藤 弘道

### 廃棄物減量等推進審議会

黒川 滋

### コミュニティセンター運営審議会

かしわや 勝幸

### 民生委員推薦会

大橋 昌信

### 総合福祉センター運営協議会

田原 亮

### 児童館運営協議会

山下 隆昭

### 青少年問題協議会

本山 好子 松下 昌代

### 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進会議

遠藤 光博 大橋 正好

### 国民健康保険運営協議会

岡崎 和広 小山 香

### 都市計画審議会

獅子倉 千代子 田原 亮

利根川 仁志 須田 義博

田辺 淳

### 緑化推進会議

石原 茂 石川 啓子

### 下水道審議会

遠藤 光博 山口 公悦

黒川 滋

### 水道審議会

津覇 高久 岡崎 和広

小山 香

### 学校給食運営審議会

福川 鷹子 船本 祐志

大橋 正好

### 社会教育委員

獅子倉 千代子

### 博物館協議会

駒牧 容子

### 公民館運営審議会

津覇 高久

### 図書館協議会

石原 茂

### 文化・スポーツ振興公社評議員会

本山 好子 石川 啓子

### 聴覚障害のある皆さんへ

市議会では、本会議の手話通訳を無料で手配します。お気軽にご連絡ください。

議会を傍聴することは、市民として市政を身近に知るための最もよい方法です。皆さんが選んだ議員がどのような活動、仕事をしているかなどを十分にご理解いただけたらと思います。

市議会定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開かれます。ぜひ傍聴にお出かけください。

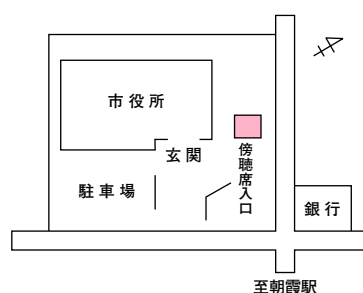
☎ 議会事務局

☎ 463-0549

## 傍聴席

## 入口

傍聴席の入口は、市役所庁舎玄関に向かって右方向にあります。



# 次回定例会の開会日は 2月25日(木)の予定です。